

3. 参加者との意見交換

【ミョウガ養液栽培の排水処理装置と消費拡大の取り組みについて】

A： 「JA土佐くろしおミョウガ部会」は、生産者が222名で、生産面積が64haです。そのうち、養液栽培が約90%で、今、ミョウガの養液栽培の排水処理を課題として取り組んでいます。

須崎市は農業はもちろん、漁業も盛んな町で、なんとかきれいに排水処理をして水を川に戻したいと、約6年前から取り組んでいます。県の農業技術センターの協力も得て、部会自ら「水質汚濁防止法」に基づく排水基準を定めて、排水処理装置の開発に努めています。

今は排水を地下浸透ということで、側溝などに流すのではなく、地下に浸透させて処理しています。排水が日量30t以上のところは排水処理装置を付ける義務がありますが、私たちは1軒あたり日に3t~4tぐらいの排水なので、本当は排水処理装置はいりません。しかし、200軒以上が養液栽培をしているので、高知県が取り組んでいる「環境保全型農業」に対応しなければということで、生産能力を高めるものでも、収量・収益を増やすものでもないですが、全国で言われている環境問題に対して、日本一のミョウガの産地として排水処理装置を付けないといけないんじゃないかという問題が部会で持ちあがり、取り組みを進めています。

経費は1機で100万~120万円ということで、ハウスが何ヵ所もの人は単純に計算して何百万円もかかります。最初は、国の事業に組み込んでもらって2分の1の補助をもらえるよう、県にも協力してもらって進めていましたが、このご時勢ではちょっと厳しいんじゃないかと感じています。しかし、ミョウガの収益は今園芸連で77億円ありまして、ナスを抜いて高知県一です。そのうち、この部会が50億円を占めています。後継者も順番に育ってきていますので、日本一の産地を守り抜くためにも、排水処理装置の問題は解決していきたいと考えています。何とか、県の補助制度で補助していただけないでしょうか。よろしくお願いします。

知事： ミョウガは全国シェアにおける独占率も高く、外に売っていく力も強いし、高知県の主力商品ですね。（東京都内や、大阪、京都の量販店で行われる）「高知野菜フェア」にもずっと参加いただいています。最近、レシピと一緒に売り込みしたり、業務加工用にも出荷していますね。

A： （商品規格に合わないため、廃棄されていたミョウガの茎の部分を有効利用しようということで）地元の「けんかま」さんにご協力願いまして、「みょうがちゃんの天ぷら」という製品を作りました。

知事： 農業技術センターで皆さんと一緒に、排水処理装置の開発に取り組んでいると伺

っていますが、他方で、その装置をハウスに1個ずつ入れることで、百何十万円の負担を背負うことになり、若い人の就農意欲がなくなってしまうということは避けたいと考えています。まず、どの機械をどう使うのが一番良いかという部分で協力させていただいて、最終的に機械を導入する際に、県がどのように関与できるか検討させていただきたいと思っています。

「ミョウガ部会」さんは、ミョウガの県外向けの売り込みなどあらゆる点でリーダー的存在であると思います。生鮮のミョウガ自体の販売もあれば、業務加工用としての販売、レシピを付けての販売なども行われている。しかも、その取り組みが基本的に都会の大型スーパーで行われているというのが非常に魅力的だと思います。地元発で発信されていて、我々も大いに学ばせていただいているところですが、野菜の売り込みの際にもっとこういう工夫をしたらどうかなどありませんか。

A： ミョウガは薬味という印象がまだ大きいので、地元の女性たちが行ってミョウガを使った料理を作って宣伝することが必要だと感じています。東北の方にはミョウガの産地があるので、関東以北の地域では薬味以外のミョウガの食べ方を知っていますが、中部・関西・九州ではあまり知られていないので、まだまだ消費が伸びる商材だと思います。

県の園芸連も店頭販売員を雇ってくれていますが、できれば行ける限り地元の人が出向いて行って、それによって関西・中部地区はかなり消費、売上が伸びましたので、PRしていきたいと思っています。

量販店などに店頭販売に行った生産者は、消費者の顔を見て、直接意見を聞くことで「作る意欲が出来た」など良い意見が出てきています。やはり、商品売るためには、生産者自らが率先して出向くのが一番良い方法だと思います。

知事： 「まるごと高知」でも、生産者の方が直接行って販売すると売れ行きが良いと聞いています。他方で、県外に出向くための経費の問題もありますから、テストマーケティングや県外で販路拡大を行っていただく場合には、産業振興センターと共同して一部交通費をバックアップする仕組みを作っています。今後、県として、どのようなサポートをするとより効果的なのか考えていかないといけないと思っています。